

System Resource OVPA Datapipe

バージョン 2.6

リリースノート



i n v e n t

System Resource OVPA Datapipe リリースノート

ご注意

1. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
2. 当社は、本書に関して特定目的の市場性と適合性に対する保証を含む一切の保証をいたしかねます。
3. 当社は、本書の記載事項の誤り、またはマテリアルの提供、性能、使用により発生した直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害または結果損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 本製品パッケージとして提供した本書、CD-ROM などの媒体は本製品用だけにお使いください。プログラムをコピーする場合はバックアップ用だけにしてください。プログラムをそのままの形で、あるいは変更を加えて第三者に販売することは固く禁じられています。

本書には著作権によって保護される内容が含まれています。本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。

All rights are reserved.

Restricted Rights Legend.

All rights are reserved. No part of this material may copied, reproduced, or translated to another language without the prior written consent of Hewlett-Packard Company. The information contained in this material is subject to change without notice.

Use, duplication or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.227-7013 for DOD agencies, and subparagraphs (c)(1) and (c)(2) of the Commercial Computer Software Restricted Rights clause at FAR 52.227-19 for other agencies.

HEWLETT-PACKARD COMPANY
United States of America

Copyright Notices.

© Copyright 2004, Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Reproduction, adaptation, or translation of this material without prior written permission is prohibited, except as allowed under the copyright laws of the United States.

商標

Microsoft®、Windows®、MS Windows®、および Windows NT®は、米国 Microsoft Corporation の米国における登録商標です。その他の製品名は、それぞれの商標またはサービスマーク所有者の財産であり、これによって承認されています。

目次

範囲	4
関連ドキュメント.....	4
パッケージの概要	5
使用上の注意	5
パッケージの履歴	5
このリリースでの機能強化	6
機能強化.....	6
バグ修正	6
既知の問題	7
インストールと設定	8
コア製品の前提条件.....	8
パッケージの前提条件.....	8
インストール前の作業	8
パッケージマネージャでのインストール	8
インストール後の作業	10
使用上の注意	11
テクニカルサポート	12

範囲

このドキュメントでは、パッケージの内容、最新の機能強化、バグ修正、および既知の問題について説明しています。

関連ドキュメント

- 1) 『Performance Agent Dictionary of Operating System Performance Metrics』
- 2) 『System Resource Report Pack 4.0 ユーザーガイド』
- 3) 『System Resource Report Pack 4.0 リリースノート』

パッケージの概要

System Resource OVPA Datapipe 2.6 は、次の 2 つのエージェントからデータを収集します。

- HP OpenView Performance Agent (OVPA)
- HP OpenView Operations Agent (OVOA)の Embedded Performance Component

使用上の注意

前提条件は次のとおりです。

- Common Property Tables 3.5
- System Resources 4.0

パッケージの履歴

バージョン	変更の概要
1.0	初回リリース
2.0	アプリケーションおよびトランザクションのメトリックを収集。システム可用性メトリックを集計し、情報を Report Pack に渡す。 Oracle のサポート。
2.5	バグ ROSmm36178 を修正
2.6	OVPA/OVOA のノード検出を新しい OVPA_Collection_Datapipe に移動。

このリリースでの機能強化

機能強化

バグ ROSmm36178 を修正しました。それ以外の機能強化はありません。

OVPA/OVOA のノード検出を新しい OVPA_Collection_Datapipe に移動。

バグ修正

バージョン	バグ番号	説明
2.5	ROSmm36178	冗長な収集により、一意制約違反が発生していました。この問題は 2.5 で修正されました。
2.0	N/A	N/A
1.0	N/A	N/A

既知の問題

System Resources 4.0を分散環境にインストールしている場合、trendtimer.schedに次のエントリがなければ追加してください。

```
5 -- {DPIPE_HOME}/bin/pa_collect -n -i 5
```

```
10 -- {DPIPE_HOME}/bin/pa_collect -n -i 10
```

```
15 -- {DPIPE_HOME}/bin/pa_collect -n -i 15
```

```
20 -- {DPIPE_HOME}/bin/pa_collect -n -i 20
```

```
60 -- {DPIPE_HOME}/bin/pa_collect -n -i 60
```

```
24:00+1:00 -- {DPIPE_HOME}/bin/pa_collect -n -i 1440
```

インストールと設定

パッケージマネージャを使用して、このパッケージをインストールします。

コア製品の前提条件

- OVPI 5.0 (Sybase または Oracle)

パッケージの前提条件

以下のパッケージが前提条件となります。

- Common Properties Tables 3.0 + UPGRADE30_35_CommonPropertyTables、または
- Common Properties Tables 3.5
- System Resource Report Pack 4.0
- OVPA Collection Datapipe 1.0

前提条件のパッケージをインストールするときに System Resource OVPA Datapipe を同時にインストールすることもできます。

インストール前の作業

このデータパイプの古いバージョンを実行している場合は、削除してからバージョン2.6をインストールしてください。

パッケージマネージャでのインストール

インストール中、パッケージマネージャは次を実行します。

- データテーブルとストアードプロシージャを作成
- いくつかの行を trendtimer.sched ファイルに追加
- 収集ポリシーを定義
- 各種のファイルを packages ディレクトリから \$DPIPE_HOME にコピー

System Resource OVPA Datapipe をインストールするには、次の手順に従います。

1. システムにログインします。UNIXシステムではrootでログインします。
2. OVPI Timerを停止し、プロセスが終了するのを待ちます。

Windows の場合: [コントロールパネル] > [管理ツール] > [サービス]を選択します。

UNIX の場合: rootで次のいずれかを実行します。

HP-UX: sh /sbin/ovpi_timer stop

Sun: sh /etc/init.d/ovpi_timer stop

3. [スタート] > [HP OpenView] > [Performance Insight] > [管理コンソール]を選択します。
4. [ツール] > [パッケージマネージャ]の順に選択します。パッケージマネージャの[ようこそ]ウィンドウが開きます。
5. [次へ]をクリックします。[OVPIパッケージの場所]ウィンドウが開きます。
6. [インストール]ラジオボタンをクリックします。
7. デフォルトのインストール先ディレクトリを受け入れるか、必要に応じて別のディレクトリを指定します。
8. [次へ]をクリックします。[OVPIレポートの配布]ウィンドウが開きます。
9. データパイプだけをインストールする場合は、[OVPIレポートの配布]の選択を解除します。System Resources 4.0もインストールする場合は、デフォルトを受け入れてレポートを配布します。OVPIユーザー名とパスワードを入力します。
10. [次へ]をクリックします。[OVPIパッケージの選択]ウィンドウが開きます。
11. [SysRes_OVPA_Datapipe]を選択します。
12. [次へ]をクリックします。[OVPIタイプ検出]ウィンドウが開きます。パッケージのインストール直後に[OVPIタイプ検出]を実行するには、デフォルトを受け入れて[次へ]をクリックします。[概要]ウィンドウが開きます。
13. [インストール]をクリックします。[インストールの進捗状況]ウィンドウが開き、インストールが開始されます。インストールが完了すると、パッケージのインストール完了メッセージが表示されます。
14. [完了]をクリックして[管理コンソール]に戻ります。
15. OVPI Timerを再起動します。

Windows の場合: [コントロールパネル] > [管理ツール] > [サービス]を選択します。

UNIX の場合: rootで次のいずれかを実行します。

HP-UX: sh /sbin/ovpi_timer start

Sun: sh /etc/init.d/ovpi_timer start

インストール中に問題が発生した場合は、[詳細]ボタンをクリックしてログビューアにアクセスすることで問題に関する詳細を確認できます。ログビューアの内容に基づいて問題を修正することができない場合は、テクニカルサポートに連絡してください。

インストール後の作業

環境内の OVPA または OVOA ノードで SNMP が有効になっていない場合、それらのノードは OVPI によって自動的に検出されることはありません。これらのノードは、ファイルからインポートするか、管理コンソールのユーザーインターフェースを通じて入力してください。

使用上の注意

検出プロセスは SR_OVPA_Daily.pro ファイルから日単位で実行されます。

検出プロセスは 2 ステップのプロセスです。1 番目のプロセスでは、OVPA および OVOA システムが検出されます。2 番目のプロセスでは、収集プロセスで使用される OVPA タイプグループが設定されます。

OVPA 検出プロセスでは、ksi_managed_node データベーステーブルで定義されているシステムの検出が試行されるだけです。標準の OVPI 検出プロセスでは、SNMP をサポートしているシステムが ksi_managed_node テーブルに置かれます。

SNMP をサポートしていない OVPA システムについては、次のいずれかの方法で先にそれらのシステムを追加しておく必要があります。

- OVPI 管理コンソールのポーリングポリシーGUIを使用して、[編集]メニューから[ノード]を選択して、ノードを作成します。
- OVPI 管理コンソールからアクセスできる、新規ノードの作成フォームを使用します。
- node_manager を使用してノードのリストをファイルからインポートします。

データパイプをインストールした直後に、OVPA または OVOA をサポートしているシステムを直ちに検出するには、DPIPE_HOME/scripts にある次のコマンドを実行する必要があります。

```
trend_proc -f OVPA_Collection_Daily.pro
```

```
trend_proc -f SR_OVPA_Daily.pro
```

テクニカルサポート

次の HP OpenView の Web サイトを参照してください。

<http://www.hp.com/managementsoftware>

このサイトには、HP の提供する製品、サービス、サポートについてのお問い合わせ先や詳細が掲載されています。[サポート]をクリックすると HP OpenView のサポートページに移動します。このページから次の情報を参照できます。

- 製品マニュアル
- トラブルシューティング
- ソフトウェアパッチ
- 問題報告
- トレーニング
- サポートニュース